

令和5年8月8日

敬天新聞社

社主 白倉 康夫 殿

関係者

### 埼玉栄高校男子バレーボール部体罰について

平素、悪党に人権はないと悪を許さない態度や不正を正す行動に大変感銘を受けております。

巨大組織日本大学に対しても恐れず厳しい対応をされており、教育問題にもご关心があり、将来の日本を背負う若者を助けて頂きたく手紙を書きました。

高校バレー強豪校の体罰が明るみに出て問題になっておりますが、**埼玉栄高校**では矮小化し、隠ぺいの方向に向かいました。

バレー部の中国人監督による日本の若者である部員に、殴る蹴る、髪の毛を掴んで引きずり回す、物を投げる等暴力行為と、言葉の暴力、無視など精神的な暴力が日常的に行われていました。現在も特に変わりません。以前便器に顔を押し付けられた OB 部員までいます。未成年に暴行は逮捕が当然と思います。当然告発がありましたが、その後学校の取った対応は下記の通りです。

- ・部員に記名で体罰の有無、内容を書かせた(記名式でも体罰ありと書いた部員がいる)
- ・保護者に詳しい説明もなく無理やり監督続投の嘆願書を書かせた(嘆願書により高校側は監督の処分を軽減し、保護者の強い要望と責任で続投を決めた。)
- ・埼玉県バレーボール協会には軽微な事と報告し、OB・関係者には口止めを依頼した。
- 他にも高校の対応と監督の卑劣な行為は、上げたらキリがありません。部室で金品の盗難が何度もありましたがそれも隠ぺいしました。

体罰があったと記名で書いた部員が、どんな気持ちで学校生活を送っているか、法人理事長をはじめ校長・教職員には社会人として、教育機関の一員として責任を持って問題に対処すると期待しましたが、今は絶望しています。

卒業生が当時暴行を受けた写真を添付します。(部員他がデータで共有しています)  
この写真も学校側から部員・保護者に、監督の愛情表現と説明がありました。

未だ学校関係者は時代とともに善惡のボーダーが変化することを理解せず、皆自身の保身のため不都合なことは誤魔化し、誰も責任を取りません。社会の常識やルールを守る気がない様です。子供の事も関係ない様で、モラルもマナーもスポーツマンシップも感じ

られません。

バレ一部の中国人監督は日本のルールを理解できず、守る気もなくとぼけています。学校側も本来警察に突き出すべき犯罪者をかばい、保身のみを考えて握りつぶしております。運営の学校法人佐藤栄学園も教育機関でありながら、生徒と職員の体罰等に興味がなく誰も処分せず無責任な運営をしています。(最低でも該当職員の解雇と校長等管理者の降格、警察への通報が必要な暴力行為や金品の盗難事件がありました)

白倉先生に悪い大人を正して頂きたくご連絡をしました。

親戚の子供が埼玉栄高校男子バレーボール部に所属しており、あまりの酷さに相談を受けた

者のですが、本人と家族は学校に身元がわかると困るので、詳細を聞き取り、必要と感じた事柄を書かせて頂きました。

本筋から離れますが本人が実際受けた体罰、他の部員が受けた体罰を、実際見た事と聞いた事などは、監督のその日の気分によるいじめ、嫌がらせパワハラ・モラハラ等、まず日本人が嫌いなことから始まっていると感じました。

およそ教育者とは遠いところにいる方で、中国人特有のウソや調子のよさ、いい加減な言動と無責任な行動に呆れました。

決して私は差別主義者ではありませんが、強いものの前では虫になり、弱い者の前では龍になるという、中国人の典型的な悪人と感じました。なぜ教育の現場にいるのか不思議に感じました。

埼玉県富士見西中学校の男子バレーボール部の監督も同様に物凄い体罰監督で、埼玉栄の監督ととても仲が良く、高校の練習にたびたび中学生を連れてくるのですが、中学の監督の前では力関係からか、虫のように振る舞い、そのストレスか中学の監督が帰ると龍になり、物凄い体罰や言葉の暴力が始まるという話が印象に残りました。中学の監督は公務員なのに体罰でクビにならないことも不思議に思います

教育の場に悪党が多く、白倉先生のお力が必要と感じます。

些少ですが知人から預かった通信費をカンパしたいと存じますので、お受け取り下さい。